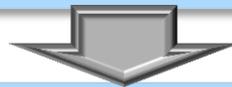


製品ソフトウェアのセットアップ手順

UNIX/Linux編

1. セットアップファイルの選択
開発環境/実行環境/バージョン/Hotfix/インストール先OS



2. 対象セットアップファイルのダウンロード
開発環境の場合は2つのファイルが対象



3. ソフトウェア要件の確認



4. ソフトウェアのインストール



5. ライセンスの認証

1. セットアップファイルの選択

選択項目	選択肢	該当チェック
セットアップ環境	開発環境 : Enterprise Developer	
	実行環境 : Enterprise Server	
バージョン	2.2J Update2 など	
	Hotfix1 など	
インストール先OS	AIX	
	390 RedHat	
	390 SUSE	
	HP-UX	
	Solaris	
	Linux	

- ✓ 開発環境のIDEはEclipseとなります。そのため、インストール先OSにセットアップするファイルと、開発Windowsマシンにセットアップするファイル（Eclipse）、2ファイルのダウンロードを行います。

2. 対象セットアップファイルのダウンロード

納品物に同梱された案内書に従って、Micro Focus Enterprise Developer リソースセンターから、No.1で該当チェックしたファイルをダウンロードします。

http://www.microfocus.co.jp/support/fixpacks/Enterprise_Developer.asp#R9_DEP

Micro Focus Enterprise Developer ダウンロード

- ❑ 開発環境製品 Enterprise Developer 2.2J Update 2
- ❑ 実行環境製品 Enterprise Server 2.2J Update 2
- ❑ テスト環境製品 Enterprise Test Server 2.2J Update 2
- ❑ 開発環境製品 Enterprise Developer 2.2J Update 1
 - ❑ 開発環境製品 Enterprise Developer 2.2J Update 1

チェックをするとダウンロード可能になります。

Linux版のみ RedHat 版と SUSE 版、2種類のインストーラが提供されており、適切なインストーラを選択しダウンロードします。

詳細情報のリンクをクリックしますと Readmeが表示されますので、内容を確認します。

ダウンロードに先立ってソフトウェア使用許諾契約書をご一読ください。
ソフトウェア使用許諾契約書の条項に同意します。

開発環境製品 Enterprise Developer 2.2J Update 2 ダウンロード

Enterprise Developer 2.2J for x64/x86 Linux - バージョン 2.2J Update 2

ダウンロードファイル	内容（「詳細情報」をクリックして下さい）	サイズ (バイト)	登録日付
Enterprise_Developer_2.2.2_x86_64_RedHat.zip	x86_64 RedHat (詳細情報) システム要件・インストール方法等	147,699,839	2014/11/18
Enterprise_Developer_2.2.2_x86_64_SUSE.zip	x86_64 SUSE (詳細情報) システム要件・インストール方法等	148,796,910	2014/11/18
Enterprise_Developer_2.2.2_Windows_EclipseIDE.zip	Windows Enterprise Developer for Eclipse(Eclipse IDE) (詳細情報) システム要件・インストール方法等	855,803,962	2014/11/18

3. ソフトウェア要件の確認

- ✓ Readmeに記載されている必須ソフトウェアを事前にインストールします。
- ✓ Readme 中に記載された要件は一般的な開発サーバを想定しており、それらに含まれる基本パッケージはリストされていません。それらが足りない場合はインストーラがその旨の情報を返します。

ソフトウェア要件

次のソフトウェアを事前にインストールしておく必要があります。

Eclipse 関連の要件:

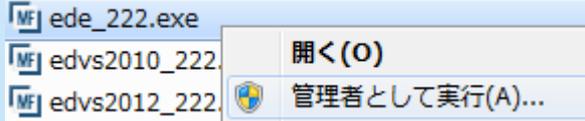
- Enterprise Developer では、32ビットの Eclipse IDE のみがサポートされ、32ビットの Java のインストールが必要です。
- Enterprise Developer では、64ビットの Eclipse IDE はサポートされませんが、32ビット Eclipse で、32ビット・64ビット両方のアプリケーションを作成できます。
- Enterprise Developer は Eclipse 3.8 で出荷されます。インストール後に、同じマシン上で利用可能なEclipseの他のインスタンスに Enterprise Developer プラグインをインストールできます。サポート バージョンは Eclipse 3.8、4.2 および 4.3 の 32ビットのみです。手順については、「Enterprise Developer の Eclipse の他のインスタンスへのインストール」を参照してください。

その他のソフトウェア要件:

- Java 6 Update 27 以降 または Java 7 (32ビットのみ) がインストールされていること。Java は、www.oracle.com からダウンロードして、マシン上の任意のディレクトリにインストールできます。
- Java 8 がインストールされているマシンに本製品をインストールする場合、製品マニュアルの以下の項目を確認してください。
[ここからはじめよう > 製品情報 > 既知の問題点と制限事項 > Eclipse IDE > Java Support Considerations for the Eclipse IDE]
- Linux/Unix 側の環境には、xterm がインストールされている必要があります。xterm は、X Window System のターミナル エミュレータで、お使いの Linux/Unix の機能として含まれていますが、デフォルトではインストールされません。インストールするには、お使いの Linux/Unix のインストールメディアからインストールしてください。
- Microsoft .NET Framework 4

4. ソフトウェアのインストール

- ✓ ダウンロードしたファイルを解凍します。
- ✓ 選択したコンポーネントに適合したインストーラファイルを実行します。

選択製品例	ファイル名
Enterprise Server 2.2J for x64/x86 Linux - バージョン 2.2J Update 2 x86_64 RedHat	setup_ent_server_2.2_update2_redhat_x86_64
Enterprise Developer 2.2J for x64/x86 Linux - バージョン 2.2J Update 2 x86_64 RedHat	setup_entdev_2.2_update2_redhat_x86_64
Enterprise Developer 2.2J for x64/x86 Linux - バージョン 2.2J Update 2 Windows	ede_222.exe 
Enterprise Developer 2.2J for HP-UX - バージョン 2.2J Update 2 Itanium HP-UX	setup_entdev_2.2_update2_hp-ux_itanium
Enterprise Developer 2.2J for HP-UX - バージョン 2.2J Update 2 Windows	ede_222.exe 

5. ライセンスの認証

✓ ライセンス認証の仕組み

- **ライセンスマネージャとは**
 ソフトウェアとともにインストールされるライセンス管理専用のソフトウェアを指します。
 コンピュータ上で認証されたソフトウェアの実行を許諾する仕組みを持ちます。
- **ライセンスサーバーとは**
 弊社が出荷したライセンスの認証状態を管理するWebサービスのサーバーを指します。
 弊社でホストし、お客様はインターネット経由で自動・手動でアクセスします。

 - 5-1. オンライン認証 (自動アクセス)
 - インストールしたコンピュータがインターネットに接続されている場合
 - 5-1-1. インストール先OS版
 - 5-1-2. Windows版
 - 5-2. マニュアル認証 (手動アクセス)
 - インストールしたコンピュータがインターネットに接続されていない場合
 - 5-2-1. インストール先OS版
 - 5-2-2. Windows版
- **認証コードとは**
 製品パッケージに同梱されて出荷される 16桁の英数字文字列を指します。
 ソフトウェアをインストールしたコンピュータで製品を認証するのに使用します。
- **認証用シリアル番号とは**
 製品パッケージに同梱されて出荷される 12桁の数字 (6000で始まる)を指します。
 弊社が認証するライセンスを識別するのに使用するコードです。
- 詳細な手順は下記URLをご参照ください。
http://www.microfocus.co.jp/support/fixpacks/SafeNet_W_R7.html#002

5 - 1. オンライン認証

5 - 1 - 1. インストール先OS版

✓ インストールしたコンピュータがインターネットに接続されている場合に実行します。

① スーパーユーザ権限でライセンス管理システムが格納されたディレクトリへ移動します。

```
# cd /var/microfocuslicensing/bin  
#
```

② ライセンス管理ツールを起動します。

```
# sh ./cesadmintool.sh
```

ツール起動後の画面イメージ：

```
[root@ym-rhel65-64 bin]# sh ./cesadmintool.sh  
  
Micro Focus ライセンス 管理  
-----  
[2015/06/02 13:44:04] v10000.2.01900  
  
Micro Focus ライセンス 管理ユーティリティによるこ  
次のメニューからオプションを選択してください。  
  
1. オンライン 認証  
2. ライセンス ステータスの 確認  
3. 高度な 構成オプション  
4. マニュアルライセンスインストール  
5. ライセンスのアンインストール  
6. マシン IDの取得  
7. ライセンスのチェックアウト・チェックイン  
8. ライセンス 詳細を 取得  
  
99. 終了  
  
オプションの入力: █
```

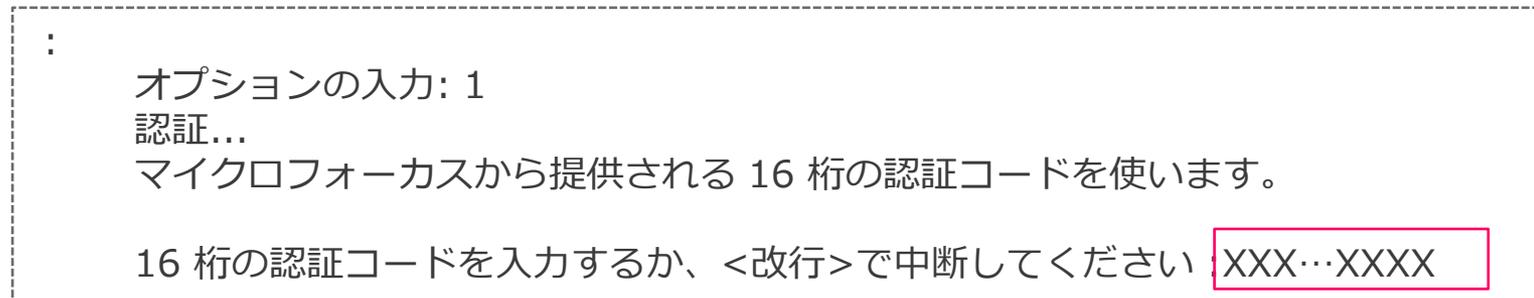
5 - 1. オンライン認証

5 - 1 - 1. インストール先OS版

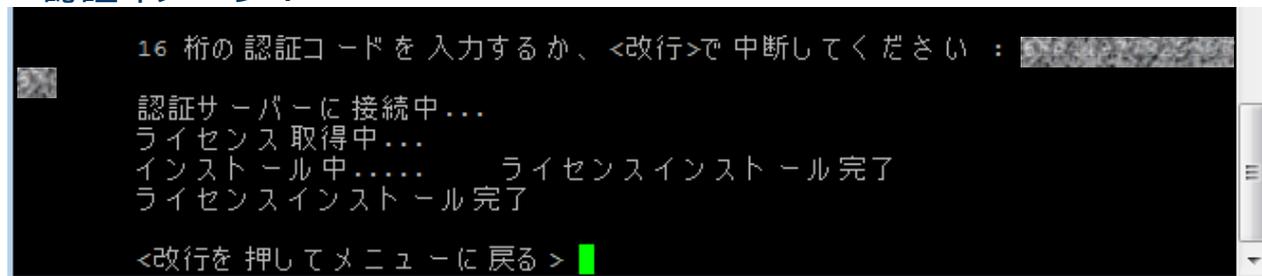
- ③ [オプションの入力] 欄へ「1」(オンライン認証) を入力し、Enter を打鍵します。



- ④ 適切な認証コードを入力して Enter を打鍵します。



認証イメージ：

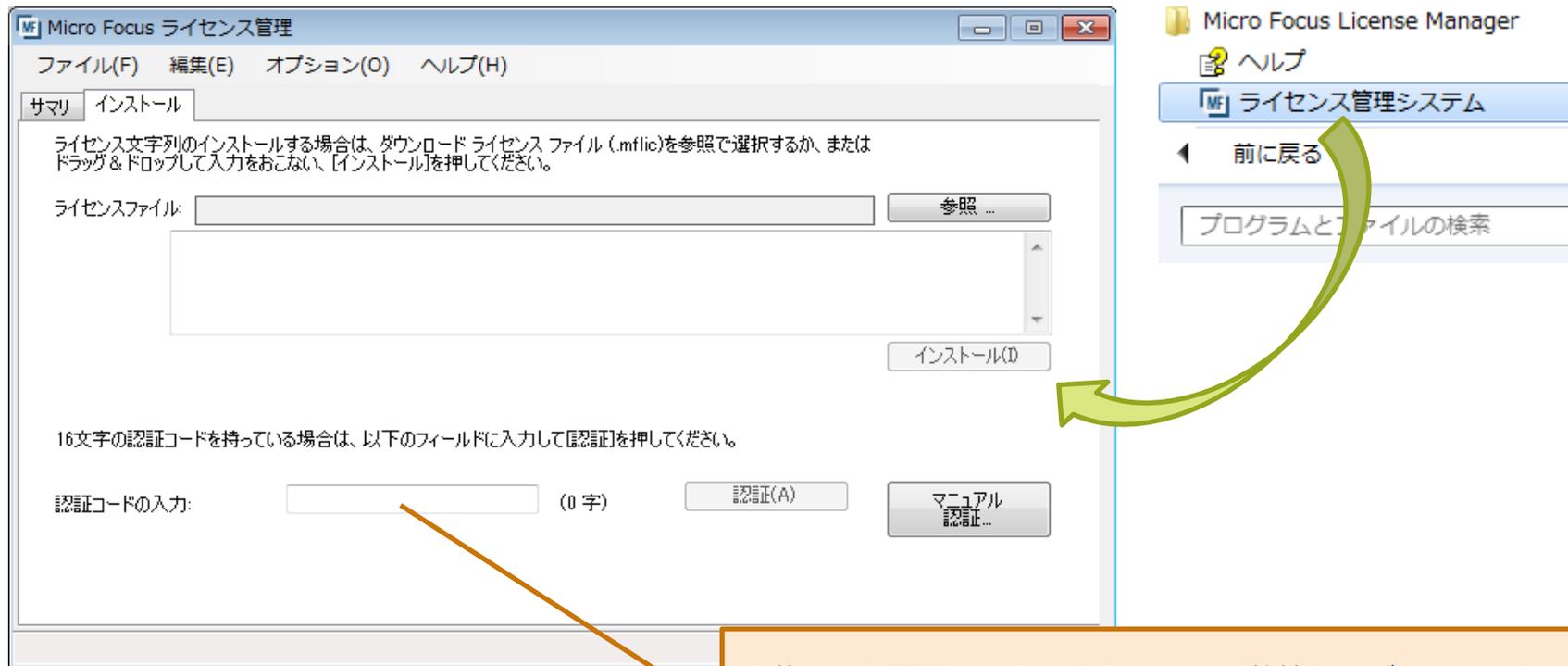


- ⑤ メニューに戻りツールを終了します。

5 - 1. オンライン認証

5 - 1 - 2. Windows版

- ✓ インストールしたコンピュータがインターネットに接続されている場合に実行します。
- ✓ Windowsスタートメニューから「ライセンス管理システム」を起動します。



Micro Focus License Manager

ヘルプ

MF ライセンス管理システム

前に戻る

プログラムとファイルの検索

ライセンス文字列のインストールする場合は、ダウンロード ライセンス ファイル (.mflic)を参照で選択するか、またはドラッグ&ドロップして入力をおこない、[インストール]を押してください。

ライセンスファイル: 参照 ...

インストール(I)

16文字の認証コードを持っている場合は、以下のフィールドに入力して[認証]を押してください。

認証コードの入力: (0 字) 認証(A) マニュアル認証...

出荷された認証コードを入力すると、弊社サーバーへアクセスを行い認証します。

5 - 2. マニュアル認証

5 - 2 - 1. インストール先OS版

✓ インストールしたコンピュータがインターネットに接続されていない場合に実行します。

① スーパーユーザ権限でライセンス管理システムが格納されたディレクトリへ移動します。

```
# cd /var/microfocuslicensing/bin  
#
```

② ライセンス管理ツールを起動します。

```
# sh ./cesadmintool.sh
```

③ [オプションの入力] 欄へ「6」(マシン IDの取得) を入力後Enter を打鍵し、マシン ID を取得します。短い書式の内容を控えます。

出カイメージ：

```
99. 終了  
オプションの入力: 6  
マシン ID(短い書式): [REDACTED] マシン ID(長い書式): [REDACTED]  
[REDACTED]  
Micro Focus ライセンス 管理
```

短い書式の出力内容を控えます。

5 - 2. マニュアル認証

5 - 2 - 1. インストール先OS版

- ✓ インターネットに接続されている環境に移動し、Webブラウザで <http://supportline.microfocus.com/activation/> を開き、下記を入力してライセンス文字列を取得します。

Manual product authorization

④ 出荷された認証コードを入力します。

Please enter your authorization code and the machine ID in order to obtain the license string(s) you will need to manually authorize your product installation. If you wish for the string(s) to be sent to you, enter your e-mail address in the appropriate field.

⑤ ③で保持したマシンIDを入力します。

Authorization Code: 16 digit string printed on card provided within product packaging or sent via e-mail.

⑥ 発行ライセンスを受信するメールアドレスを入力します。⑧と同じものが送信されます。

Machine ID: This is the machine identification string (the **old** style machine ID, in form of x-12345) that is obtained via Options/ Machine ID Selector in your license administration tool on Windows or when you select Get Machine Id on UNIX/Linux.

Email Address: This is the address to which the license string(s) will be sent.

Press the Generate button to obtain your license string(s).

Generate

⑦ 入力後「Generate」ボタンをクリックします。

⑧ マニュアル認証用のフォームの[License string(s)] 欄にライセンス文字列が表示されるますので、この文字列を漏れなくコピーしてテキストファイルとして保存します。
例) license_string.txt

5 - 2. マニュアル認証

5 - 2 - 1. インストール先OS版

⑨ ⑧で作成したファイルをターゲットマシンへ転送します。

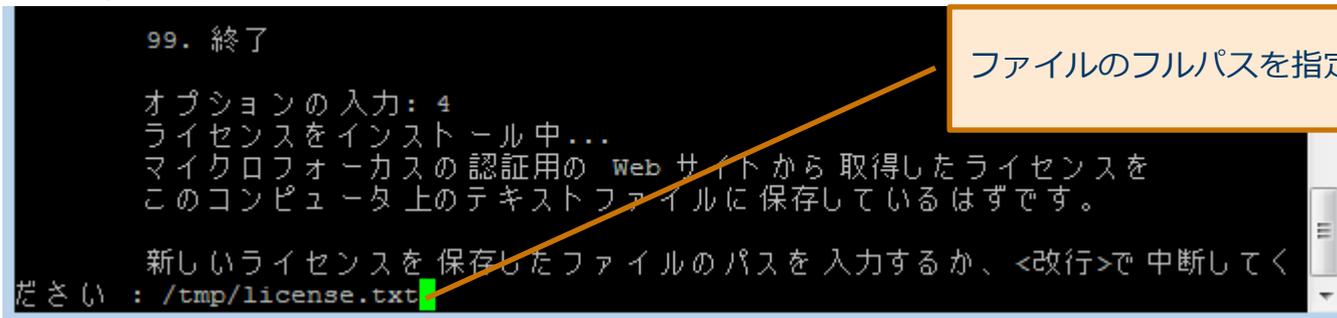
⑩ ライセンス管理ツールを起動します。

```
# cd /var/microfocuslicensing/bin  
#
```

⑪ [オプションの入力] 欄へ「4」(マニュアルライセンスインストール) を入力し、Enter を打鍵します。

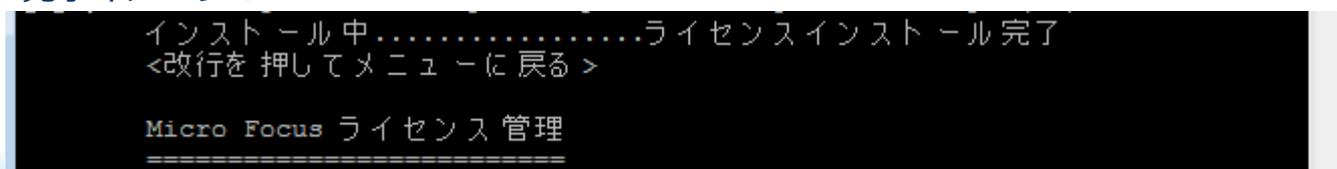
⑫ ⑨で転送したファイルをフルパスで指定し、Enterを打鍵します。

入力イメージ：



```
99. 終了  
オプションの入力: 4  
ライセンスをインストール中...  
マイクロフォーカスの認証用の Web サイトから取得したライセンスを  
このコンピュータ上のテキストファイルに保存しているはずです。  
新しいライセンスを保存したファイルのパスを入力するか、<改行>で中断してく  
ださい : /tmp/license.txt
```

完了イメージ：

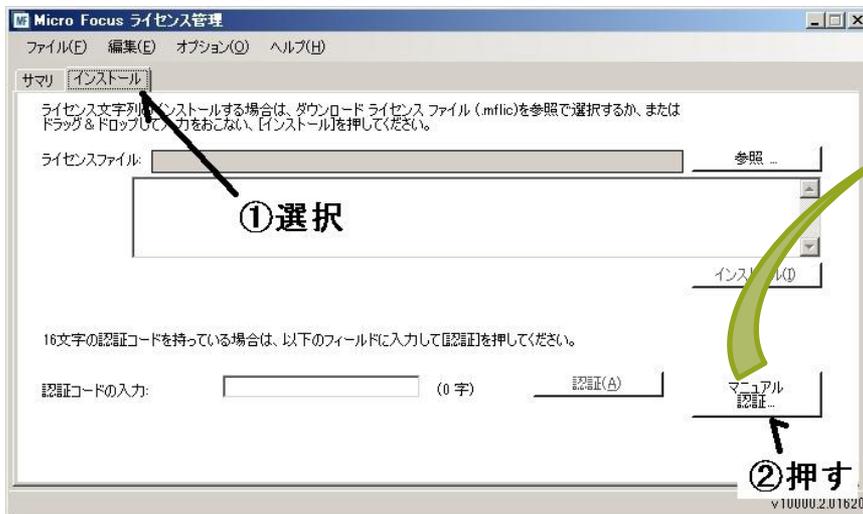


```
インストール中.....ライセンスインストール完了  
<改行を押してメニューに戻る>  
  
Micro Focus ライセンス 管理  
=====
```

5 - 2. マニュアル認証

5 - 2 - 2. Windows版

- ✓ インストールしたコンピュータがインターネットに接続されていない場合に実行します。
- ✓ Windowsスタートメニューから「ライセンス管理システム」を起動します。
- ✓ [インストール] タブで [マニュアル認証] ボタンをクリックします。



コンピュータを識別する「マシンID」が表示されますので、この「マシンID」をコピー・ペーストして**保持**してください。

5 - 2. マニュアル認証

5 - 2 - 2. Windows版

- ✓ インターネットに接続されている環境に移動し、Webブラウザで <http://supportline.microfocus.com/activation/> を開き、下記を入力してライセンス文字列を取得します。

Manual product authorization

③ 出荷された認証コードを入力します。

Please enter your authorization code and the machine ID in order to obtain the license string(s) you will need to manually authorize your product installation. If you wish for the string(s) to be sent to you, enter your e-mail address in the appropriate field.

④ ②で保持したマシンIDを入力します。

Authorization Code: 16 digit string printed on card provided within product packaging or sent via e-mail.

⑤ 発行ライセンスを受信するメールアドレスを入力します。⑦と同じものが送信されます。

Machine ID: This is the machine identification string (the **old** style machine ID, in form of x-12345) that is obtained via Options/ Machine ID Selector in your license administration tool on Windows or when you select Get Machine Id on UNIX/Linux.

Email Address: This is the address to which the license string(s) will be sent.

Press the Generate button to obtain your license string(s).

Generate

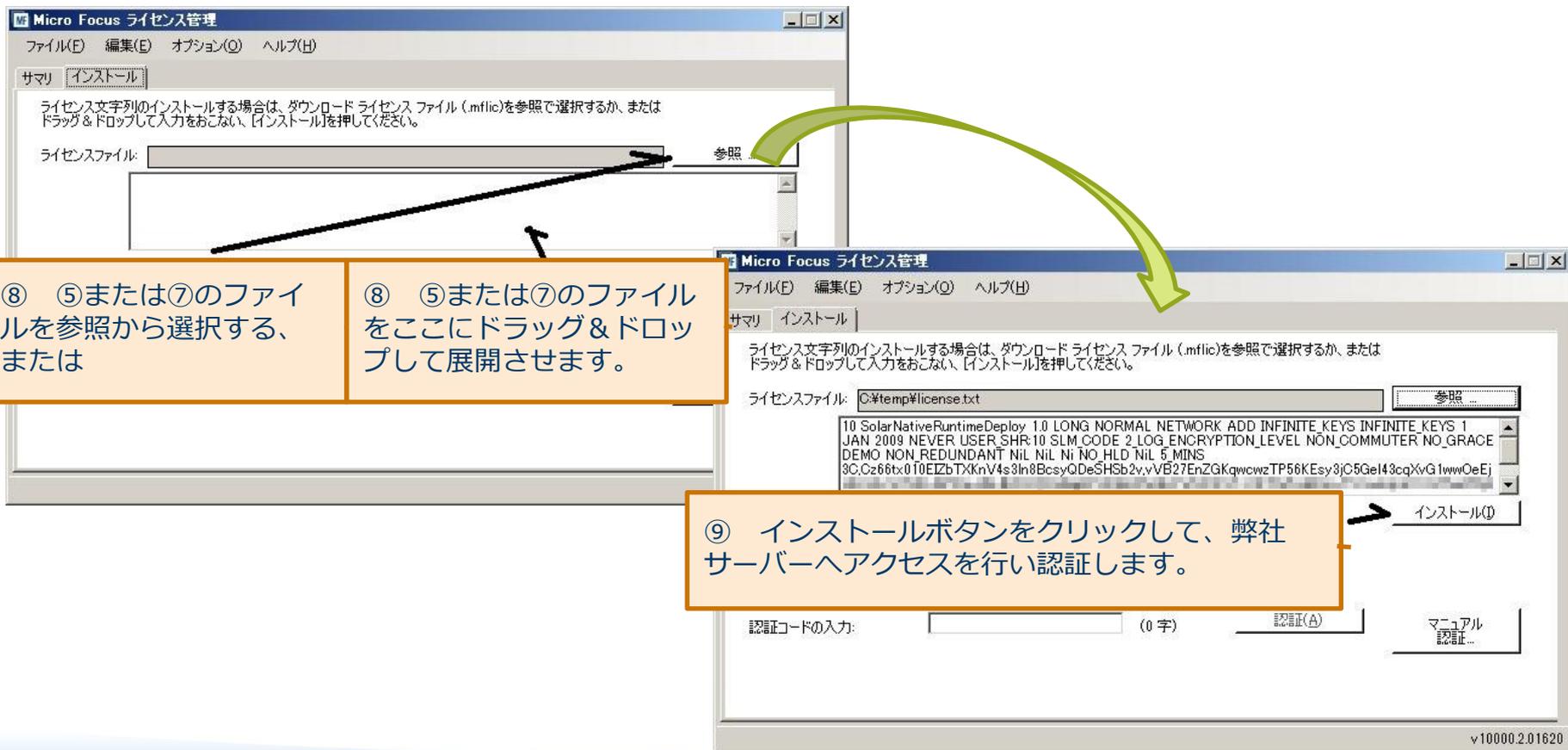
⑥ 入力後「Generate」ボタンをクリックします。

- ⑦ マニュアル認証用のフォームの[License string(s)] 欄にライセンス文字列が表示されるますので、この文字列を漏れなくコピーしてテキストファイルとして保存します。
例) license_string.txt

5 - 2. マニュアル認証

5 - 2 - 2. Windows版

- ✓ Windowsスタートメニューから「ライセンス管理システム」を起動します。
- ✓ [インストール] タブを選択し、ライセンス文字列を保存したファイルを入力します。
- ✓ 前ステップで取得したライセンス文字列を認証させます。



⑧ ⑤または⑦のファイルを参照から選択する、または

⑧ ⑤または⑦のファイルをここにドラッグ&ドロップして展開させます。

⑨ インストールボタンをクリックして、弊社サーバーへアクセスを行い認証します。